

死者はどこにいますか (パート1)

jw.orgで入手できる「聖書は実際に何を教えてくださいか」という本の第6章に基づいています。

目的: 自分は何を、なぜ信じているのかじっくり考えてみましょう。聖書は何を教えてくださいか調べてみましょう。自分の信じていることをどのように説明できるでしょうか。



人は死ぬとどうなりますか

1 自分の信じていることをじっくり考える

ほかの人たちは何と言うと思いますか。

あなたはどのように考えていますか。

そう考えるのはなぜですか。

2

聖書は何を教えているのか調べてみる

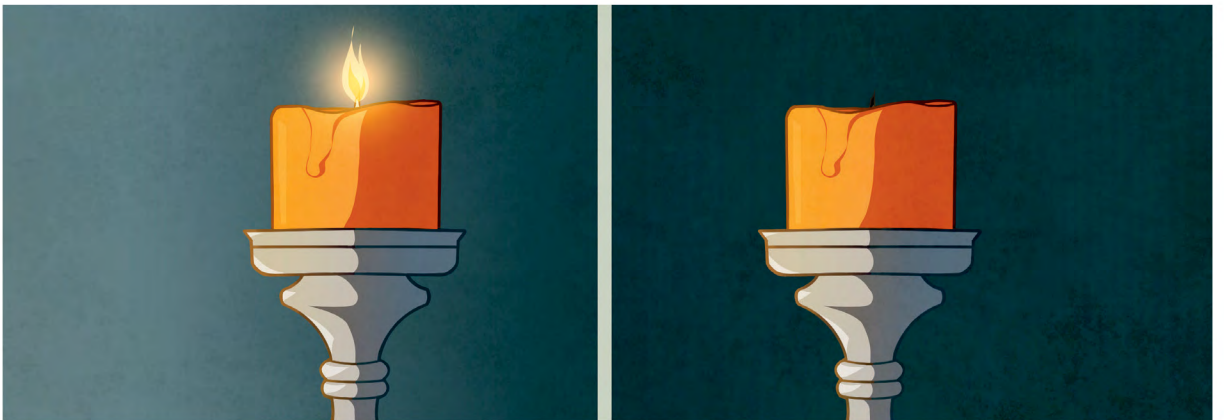
人は死ぬと存在しなくなります。

(『聖書の教え』の本の第6章1-6節を見てください。)

伝道の書 9:5, 10を読みましょう。

この聖句は、人間が不滅の魂を持っていないことをどのように示していますか。

人は死ぬとどこかへ行くわけではなく存在しなくなるだけ、ということをごどんな例えで説明できますか。



炎が消えると、それはどこかへ行くわけではなく、なくなるだけ。同じように、人は死ぬと、何らかの方法で生き続けるわけではなく、存在しなくなる

死は、夢を見ることのない深い眠りのようです。

(『聖書の教え』の本の第6章7, 8節を見てください。)

ヨハネ 11:1-14を読みましょう。

イエスが死を休むことに例えられたのはなぜだと思いますか。

使徒 7:60とコリント第一 15:6を読みましょう。

これらの聖句は、死が眠りのようだということを、さらにどのように示していますか。

人が死ぬと実際どうなるのかを知っていることに感謝できます。なぜですか。

3

自分の信じていることを説明する

だれかにこう言われたら……

死んでも魂は生き続けるんだよ。

こう答えられるかもしれません……

いろいろな宗教がそう教えていますね。でも、わたしは違ったふうに考えているんです。
なぜかと言うと……

どんな聖句を使うことができますか。

相手の見方を考えつつ、その聖句に基づいてどのように説明できると思いますか。

だれかにこう言われたら……

悪い人は地獄で罰を受けるんだよ。

こう答えられるかもしれません……

神が悪い人を罰するのは確かだと思うよ。でも、ぼくは神がその人たちを地獄で苦しめるとは
信じていないんだ。なぜかと言うと……

どんな聖句を使うことができますか。

相手の見方を考えつつ、その聖句に基づいてどのように説明できると思いますか。
